

KANAGAWA

11

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会

<https://www.j-kana.or.jp/>
email: info@j-kana.or.jp



November, 2021
vol. 435

Withコロナ・確かに動き出した活動



Contents

建築探訪（路地に魅せられて）	01
会員仕事紹介（BIMの採用）	03
支部だより（県西支部—小田原三の丸ホール・川崎支部—NEXT GENERATION）	05
旅行記（出張ラン紀行／札幌編）	07
常設委員会委員長紹介	09
編集者のつぶやき（ビジネス用SNS）	10

路地に魅せられて

スタジオアートクリエイター級建築士事務所 杉本 勝郎

我々が携わるほとんどの仕事は、敷地と言う決められた空間の中で行われるが、時として敷地と敷地の間に「路地」と言うものが存在することがある。「路地」とは そもそも密集市街地などに形成される狭い道や家と家の間の狭い道、通路などをいうと定義されるが、作ろうとして作れるものではなく、その地域に自然発生した、生活用通路とされる。もちろん4m幅員があれば道路として認められそれなりの役割を果たすこともあるが、多くは人や自転車、昔なら大八車やリヤカー程度の通行があるのみだろう。そこには地元の人々の生活の気配が感じられ魅力ある空間となる場合が多い。



郡上八幡の修景された路地

信州は諏訪にある路地は、なまこ壁の蔵の間を通る石畳の路地はちょっとクランクしていて楽しい通路だった。

郡上八幡の緩い坂道で橋に繋がるこの路地は、川原石を積んだ石垣の間を通っており雨に濡れた石畳の風情は素敵であった。

ただし、同じ地区の他の路地は修景され過ぎて本来の路地の役目に加え景観を整えるため大変な資力と労力を持ってかえって昔存在していたであろう素朴な面影を消してしまっている。

筆者自体は整備された景観のこの路地は嫌いでは無いし頑張っているなど感心もする。

ただ少々寂しくも感じてしまう自分もいる。



信州諏訪大社近くの路地



郡上八幡の路地



真鶴半島の路地



夜の主計町茶屋街

真鶴の港に通じる路地も魅力ある場所だった。潮風の通るこの路地は、一転して生活感丸出しであり包み隠すものなど何もないと言った主張を感じてまう。

金沢まで足を運ぶと小京都の風情がポンプンする路地に会うことが出来る。

昼下がりに歩いていると 夜の艶やかさは成りを潜めチリひとつ落ちていない美しい路地がそこかしこにある。

建物のすきまを縫うように探索すると様々な路地に出会うのが最近のたのしみである。

建築だけでなく、そのすき間空間も昼の顔、夜の顔があって興味深いものである。諸兄にもすきままち歩きを是非ともお勧めしたい。



ひがし茶屋街の路地



主計町茶屋街の路地



ひがし茶屋街の路地

BIMの採用について

サイプラス
株式会社SAIplus建築設計事務所 仙波 弦

20年前、当時はCADが主流で、手書きの図面も多くありCADへの移行の時代であったと記憶しています。図面と模型、透視図(パース)を駆使して、どのような空間になるのか、という事を「伝える事」に四苦八苦していました。適切な建物・空間を求めて、模型をつくり、壁を取ったり、付けたり、曲げたり、穴をあけたりと、模型は比較的優秀なツールのひとつでもありましたが、さらに図面への反映、パースの作成、修正など、それぞれの作業をする事、お互いの整合を取っていく事も大変な作業でした。それでも線をデータ保存できるCADは、手書きに比べれば格段に優秀で今でも多用しています。

BIMが登場した際は、なんと理想的なツールが生まれたものだと感じた記憶があります。頭の中にある建物を建ててしまい、それを図面やパースに変換する。大雑把に言えばそういったツールです。壁の線を描くのではなく、壁を立てるので、図面やパースに変換すれば自動的に反映され、模型のように立体が出来ています。使いこなすというまでにはほど遠いですが、BIMを採用した物件が出来てきましたので、ご紹介したいと思います。

■にのみや認定こども園（栃木県真岡市）



栃木県真岡市内にて完成した認定こども園です。園庭が広く、ほぼ平屋建ての建物です。上は完成写真、左が設計時のパースです。どのような建物になるか、という事は伝わるとおもいます。

BIMデータを3D表示にしたものになり、図面を作成すると同時に出来上がるのでとても便利です。外壁の色や視線(大人⇄子ども)も簡単に変更でき、説明する際にも活躍します。

■大地の恵みのな一さりい（栃木県鹿沼市）



こちらは内観の例です。栃木県鹿沼市内の保育園の一室です。

地域に開放もするスペースですが、検討する際に活躍しました。窓の開口比率や、天井の高さ、幅など、この部屋に立った際の基本的な感覚は想像しやすいと思います。

照明や空調、家具や素材などまだまだ十分ではありませんでしたが、感覚的な事を伝えるためには良かったと思います。

一つ難点を挙げるとすれば、データの設定を各部分に与えていく必要がありますので、比較的最初の段階において一番時間を要することでしょうか。一度設定してしまえば、様々なところに自動的に反映してくれるので、非常に便利ですが、半面、間違った設定をしたり、保留にした部分があるとそのまま表現されてしまいます。

間違いを見つけやすいという事にもつながるので割愛する部分を見付ながら段階的に創り込んでいく事が理想と思われます。

4

■はちまんぎ保育園（埼玉県川口市）



■柏の葉こども園（千葉県柏市）



まだまだ課題が多く、果てしないようにも感じますが、せっかく生まれた革新的な技術です。敬意を表し、それを活かし、少しでも充実した業務、設計活動が出来る事を目指し、日々研鑽していきたいと思います。

県西地域の新たなランドマーク ～小田原三の丸ホール～

県西支部副支部長

(株)マツイアーキテクトコンサルタント 松井 正

小田原三の丸ホールは設計・施工一括(DB)方式により鹿島建設・環境デザイン研究所JVによって建設され9月5日にオープンした。

この建物は延面積8909㎡、地上4階、地下1階の鉄筋コンクリート造一部鉄骨造で、1105席の大ホールと296席の小ホールに加え、スタジオ、オープンロビー、ギャラリー回廊、誰もが気軽に立ち寄れる観光・交流の拠点となる観光交流センター等を併設する複合施設である。外部空間は内部空間と同格に位置づけられ、ホール前広場、馬出門前広場、にぎわい広場を設け、特に重要な要素としてメイン道路の市道であるお堀端通りと国道一号線を連結させ新たな動線軸を設ける事で、まちを活性化させる装置となるだろう。

環境デザイン研究所の代名詞となっている「遊環構造」というコンセプトを核に、当建築においては大ホールを中心に全体を形成されていて、

行き止まりのない回遊性を構成する廊下、階段、EVが単なる動線という枠を超え、アクティビティを誘発するパスになっており、そこを訪れる人が「見る・見られる」という状況が起きて、にぎわいを活性化させる「演者」の一人になっている事に気づかされる。

小田原のシンボルである小田原城の眼下に建つ場所性を考慮して、圧迫感を避けるためにファサードの高さを押さえ、外観を構成する大きな屋根がメタファーとしての「兜」を想起させ、諸施設が「兜」によって守られていると連想される等、様々な文学的解釈も誘発される事も見逃せない建築の魅力の一つとなっている。

外部空間を含めた小田原三の丸ホールを点として捉えるのではなく小田原城、小田原駅等を含めた周辺環境を面として捉え、県西地域の文化的資産となっていく事を願っている。

5



外観



3階ホールとパス



小ホール



大ホール

KAWASAKI SHIBU NEXT GENERATION

～川崎支部 ネクスト ジェネレーション～

川崎支部長

(株)多摩設計 岩田 崇

川崎支部は昨年で70周年を迎えました。当初予定しておりました70周年記念式典も、コロナ禍により中止となり、準備をしてきた我々にとっては大変残念な結果でありました。ところで支部が本会より昔から存在するというのはいささか奇妙な話なのですが、それは前身が大東亜戦争前の昭和8年当時の法に基づく手続き業務を行っていた、有資格者(代願人)18名で結成された「鶴見・川崎代願人組合」であることに起因してい

ます。こうした古い歴史を持つ川崎支部は、川崎市土着の設計事務所の会員の方々に支えられて今日まで歩み続けて参りましたが、ここ数年所属する会員に少しずつ変化が見られるようになってきました。新たに川崎に移り住まわれた方、あるいはこの地で生まれ育ち地元である川崎に戻って起業された方、そうした方々が増えて参りました。



2019年3月 敬愛する先輩方と 左端が小生



2018年3月 支部旅行 近江八幡ラ・コリーナ

こうした変化が起きている中で、協会の活動経験も浅い私が支部長に就任しました。共に活動をする役員の人選には大変熟慮致しましたが、本年6月より役員メンバーの多くを若返らせる世代交代へと踏み切りました。コロナ禍でコミュニケーションが不自由な中、発足してまだ4カ月ですが、支部活動を活発化させるために出た提案が既に実行に移されており、手応えを感じつつあります。また、最近入会された新しい会員の方々は年齢層も様々ですが、これまでの従前の

メンバーで固まらずに新旧の融合を図りたい。古代ローマ帝国がゲルマン民族の大移動により、フランクを経て、ヨーロッパへ生まれ変わったような・そんな変革をこの地で起こせるよう取り組んで参りたいと思います。先輩方が築いてきた居心地のよさ、楽しさと言った独自の雰囲気継承。川崎支部所属の白井会長を応援すると共に「未来に継げる神事協」を念頭に本会とも連携して支部を盛り上げて行ければと思います。

出張ラン紀行／札幌編

出張パックに詰めるのはノートパソコンとプレゼン資料とときには模型、そして忘れてはならないのがランニングシューズ。これが僕のいつもの出張スタイルです。

出張先で早起きしてランニングシューズを履いて街に出る。いつもとは違う風景が新鮮であり、その地の空気感を肌で感じることができます。車や電車で移動をすることもあります。なかなか街の輪郭はつかめないものです。ランニングという速度はカラダで街の距離や風景や匂いなど、設計に必要なあらゆる情報をキャッチできる手段になっています。なんて最もらしい理屈を並べながら「出張ラン」を楽しんでいます。

ここ1年はコロナ禍で移動が制限されていますが、全国各地の住宅を設計する仕事をしているため、感染対策をしっかりとした上で仕事を続けていました。今はワクチン接種を終えて、少しは安心感をもって仕事ができています。

そんな最中、北海道の住宅を設計するため札幌出張が決まりました。さてどこを走ろうか！？普通なら何を食べようか？ですね。いつもはインターネットでその地の人気のランニングコースを調べて行きますが、今回は最初から決まっています。目指すは記憶に新しい、東京オリンピック



オリンピックの名残

はやかわ建築計画 早川 慶太

のマラソンコースです。大迫傑選手のラストランに感動したあの道を、実際に走ってこようと気分は高まります。

さて無事に仕事を終えてホテルにつき、コロナで街を出歩くこともなく、部屋で夕食をすませ早々に明日のランニングの準備です。起きたらすぐに走りに行けるように、ホテルの浴衣は使わずに、持参したランニングウェアを着て寝ます。そして翌朝の日の出と同時にスタートです。

東京オリンピックのコースは札幌の大通り公園から市内を大きく1周したあと、北海道大学の中を抜けて、赤レンガ庁舎（北海道庁旧本庁舎前）を3周するというコースでした。僕が今回走ったのはその一部の約10kmコースです。

ホテルの近くの街道からスタート。街道の小学校にはオリンピックの名残が見られました。次に見えてきたのはなんと羊たちのモグモグタイム。そうここは北海道大学の敷地のようです。



羊のモグモグタイム

早朝から羊に癒されていざ北海道大学構内へ。最初に見えてきたのは近代的な北キャンパス。新学部や研究機構が増えて、キャンパスが増築されるのはどこの大学も同じですね。有名なポプラ並木を爽快に走り抜け、見えてきたのは旧農学

校第2農場。これはクラーク博士の構想のもとに建てられたモデルバーン(模範家畜房)です。内観可能で開拓時代の原生林を製材した木が使われているようですが、コロナで残念ながら休館中でした。

さらに構内を進むとオリンピックで見たスペシャル



北キャンパス



旧農学校第2農場



スペシャルドリンク給水エリア

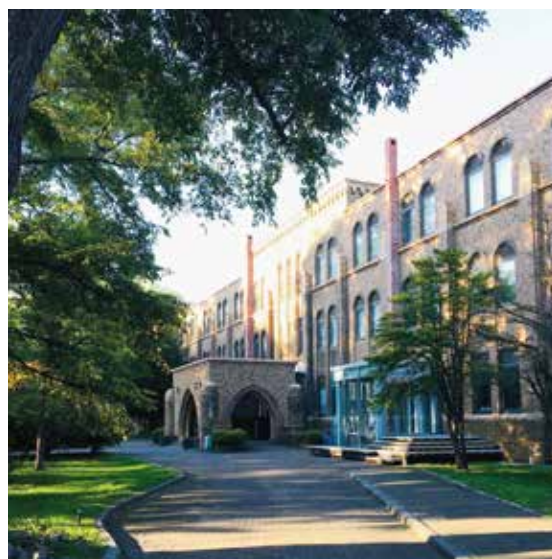
ドリンク給水エリアの直線が見えてきました。金メダルをとったキプチョゲ選手がスパートをかけた地点です。ランナーもちらほらと、ここまで来ると気分は大迫傑(笑)。

ペースが上がってきたところでまた気になる建築が視界に入り、止まってしまうのは職業病です。伝統的な木組み「斗ときょう椀」をアイデアにした現代的な木造建築は医学部100周年記念館です。

さらにアーチの開口部と煙突が美しいファサードの煉瓦造りの博物館(旧理学部)が見えてきました。



医学部100周年記念館



博物館(旧理学部)

北海道大学の建築を満喫してクラーク博士にご挨拶し、ゴールの赤レンガ庁舎に到着。思いもかけず、たくさんの建築を楽しむことができた今回の出張ランでした。

常設委員会委員長紹介

総財務委員長の抱負 総財務委員長 三村邦彦建築設計事務所 三村 邦彦



総財務委員長として2期4年間、主に会員目線で様々なチャレンジをしてきたつもりで、毎年度はじめに具体的な目標を掲げて委員会活動しております。

3期目の今年度も財務については財政健全化の推進を第一とし、総務については、昨今、総財務委員会として取り組んできた下記事項について、見直し・ブラッシュアップを計り更なる会員サービスの一助となるように委員全員で努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

- ・トライアルメンバー制度の創設
- ・WEB会議(Zoom)活用の推進
- ・講習会受講料等オンライン決済システムの導入
- ・インターネットバンキングの導入
- ・Microsoft Forms の活用（理事入会承認、総会電磁的方法の導入、委員会出欠確認等）
- ・WEB入会申込システムの構築

また、上記等について、ご意見・要望等があれば遠慮なく申し付け願います。

委員長として 業務支援委員長 Archi-JAM Workshop合同会社一級建築士事務所 小山 美智恵



この度、業務支援委員長を仰せつかりました横須賀支部の小山美智恵です。本会の組織に関わらせて頂いて日が浅いため、経験の多い諸先輩にご助力頂きながら務めて参ります。

様々な活動の目的や対象を明確にすることで、新会員やあまり関心を持ってこなかった方も参加しなくなるよう、また素朴な疑問や率直な意見に耳を傾けることで、魅力的な神事協になるよう微力ながら貢献しつつ、皆様と一緒に楽しみたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

初のネット管轄委員会 広報情報委員長 株式会社 エスシー・テクニカ 鈴木 武昭



広報情報委員会って以前からあったよね？と言う人には再確認をお願いしたい。以前の委員会は会報誌編集特別委員会に中身をそっくり移しています。今後の広報情報委員会の新たな活動の場はネットになります。インターネット元年と呼ばれるのは26年も前の1995年。しかし神事協にはネットを統括する委員会はありませんでした。よって当委員会が初のネット統括委員会となります。ホームページは既にあって当たり前。今後はSNSや動画サイトが活動の中心になると想定しています。皆さん、神事協アカウントのフォローをお願いします。

委員長の抱負 ブロック支部委員長 株式会社ドーム一級建築士事務所 平野 武洋



定款施行細則に、本会と会員との連携・ブロック及び支部の地域に密着する活動の活性化・会員増強への取り組み・会員相互の親睦及び地域との交流に関する事項と記してあります。

新型コロナ禍により、スポーツ大会と地引網は開催出来ませんでしたが、工夫し活動を模索し、今後の推移を見極めながら、会員相互の親睦・交流および連携、会員の利便性や利益性を図るための活動を行います。

会員増強活動では、新規開設「建築士事務所」講習会の実施を会員増強の基軸とし、日事連の単位会組織強化支援事業の活用も進めてまいります

指導委員会活動で心がけること 指導委員長 (有)さいとう設計企画 齋藤 清



6年前に指導委員となり「建物等調査・鑑定業務登録事務所」の肩書きで新たな業務と出会いました。委員会活動での苦情相談対応は、電話を前に緊張の連続です。相談者の憤りや苦悩を聞き取る。受け答えの言葉に細心の注意を払う。

言い分の底にひそむ内容の分析。適切な助言だとしても渦中に巻き込まれる危険を感じる。面談ともなれば、より相談者の思いに引き込まれがちです。苦情相談業務は、神事協の看板を背負った責任ある仕事です。二人体制での相談や毎月の委員会意見交換に救われる。改めて神事協の定款・細則・要綱を読み、会員の高齢化から次世代会員へ「繋ぐ」システム作りが必要です。私たちの会は会員の会費で成り立っています。「会員による会員ののための指導委員会」は、会員の建築士事務所が仕事をこなす上で「ころばぬ先の杖」となることにあると思います。

会員動向

10月入会者

横浜支部

一級建築士事務所 株式会社久慈設計 横浜事務所
〒226-0027横浜市緑区長津田7-1-1 オークヒルズ205号室
TEL.045-511-8615 FAX.045-511-8741

小川 直樹

退会者

横浜支部

京浜マイホームサービス株式会社
株式会社大船住研

坂井 幸子
島山 圭造

鎌倉支部

一級建築士事務所OKUZAWA

奥澤 孝太郎

変更

横浜支部

有限会社上甲隆一級建築士事務所
(事務所所在地変更)
〒231-0005横浜市中区本町2-19 弁護士ビル6F

日産ネットワークホールディングス株式会社一級建築士事務所
(指定代表者変更) 丹羽 智寛

一級建築士事務所I.S.A建築設計
(TEL変更)
TEL.045-585-2245

AD建築設計室一級建築士事務所
(TEL変更)
TEL.090-3335-1338

デックス株式会社
(事務所所在地、TEL、FAX変更)
〒224-0037横浜市都筑区茅ヶ崎南2-23-14
TEL.045-523-6005 FAX.045-523-6015

株式会社カヌカデザイン一級建築士事務所
(指定代表者変更) 堤谷 公厚

川崎支部

株式会社メゾンリービルダー 二級建築士事務所
(事務所名変更)
旧) メゾンリービルダー 二級建築士事務所

富士古河E&C株式会社一級建築士事務所
(TEL変更)
TEL.044-548-4370

横須賀支部

株式会社てらだ設計室一級建築士事務所
(TEL変更)
TEL.046-802-3181

株式会社アスデック建築事務所
(事務所所在地変更)
〒238-0022横須賀市公郷町2-10

鎌倉支部

株式会社desus建築設計事務所
(TEL、FAX変更)
TEL.0467-53-8480 FAX.0467-53-8730

座間支部

株式会社エフプランニング一級建築士事務所
(TEL、FAX変更)
TEL.046-711-8727 FAX.046-711-8729

賛助会入会者

株式会社クレディセゾン 東日本営業部横浜チーム
株式会社YKKAPラクシー

賛助会退会者

株式会社セロリ

会 勢		令和3年10月15日現在				
支部名	令和3年4月1日	現在	入会者	退会者	増減	
横 浜	250	250	6	6	0	
川 崎	107	105	1	3	-2	
横 須 賀	52	52	0	0	0	
湘 南 三 浦	17	17	0	0	0	
藤 沢	34	34	0	0	0	
鎌 倉	39	37	0	2	-2	
茅ヶ崎寒川	16	16	0	0	0	
平 塚	22	22	0	0	0	
秦 野	14	14	0	0	0	
伊 勢 原	6	6	0	0	0	
大和綾瀬	19	18	0	1	-1	
厚 木	29	30	1	0	1	
座 間	13	13	0	0	0	
海老名	16	16	0	0	0	
愛 川	6	6	0	0	0	
相模原	63	63	0	0	0	
県 西	38	38	0	0	0	
合 計	741	737	8	12	-4	
賛助会員	99	102	4	1	3	

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。※入会者、退会者には支部間の異動も含まれます。

編集者のつぶやき

以前からLinkedInというビジネス用SNSサービスに登録していたのですが、登録しただけでずっと放置していました。それが先日突然「スポットコンサルティング（インタビュー）の仲介業務を行っている」という会社から、「あなたにインタビューしたいと言っている会社があるので1時間程度時間を作れないか」との連絡があり、拘束時間も1時間と短く、自宅からできるとのことだったので、興味本位で受けてみることにしました。最初の連絡から4日後に、ある外資系コンサルティング会社からキッカリ1時間はどインタビューを受け、終了後30分ほどでメールで報酬額の確認が行われ、全ての業務が完了しました。

インタビューの内容自体は、特に珍しいものではなく、最近のリフォーム業界の動向についての意見交換といったものでしたが、仕事の進め方はいつもの設計業務とは全く違うものでした。SNSで直接仕事を受けるのも初めてでして、やりとりは全て電話とメールで完結してしまい、結局お互い顔を見ることなく仕事が終わってしまったのも初めてです。

私がLinkedInに登録したのは簡単なプロフィールだけでしたが、今の時代は自分でできる様々な情報発信のやり方があります。新しい仕事を受けていくためには、それぞれのメディアにあった自分の見せ方をきちんと設計してゆく必要があるのだと思います。



リフォームで思い出すのは、ウィーンの元ガスタンクを集合住宅や店舗、オフィス等の複合施設に改修したガソメーターです。学生時代に訪れた時は、「変な形だな」ぐらいしか思いませんでした。今考えると、構造、設備、法規などすべてにおいて、膨大な検討が必要だったはずで、本当によく実現したと思います。

(横須賀支部) (同)戸井田設計 戸井田 顕

KANAGAWA 令和3年11月号 (通号435号)

発行 令和3年11月1日 (奇数月1日発行)
発行人 白井 勇
発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 加瀬ビル201 2F
TEL. 045-228-0755 / FAX. 045-212-3807
印刷所 株式会社 柏苑社

担 当 副 会 長 杉本 勝郎 小松 正道
会報誌編集特別委員長 小泉 厚
会報誌編集特別副委員長 加藤 一郎
会報誌編集特別委員 雨森 隆子 小河 泰隆
森本 和樹 戸井田 顕
中原 尚代 仙波 弦
事 務 局 久保田 千尋



今月の表紙

川崎マリエンからの眺望

川崎港は開港70周年、京浜工業地帯の一翼を担っています。

川崎マリエンには360度の展望室があります。夜の眺望は日本夜景遺産に登録されています。ライトアップされた大型建造物やプラント、多摩川と羽田空港、そして東京湾。普段とは違った異空間を感じることができます。

(表紙写真・文/森本 和樹)



一般 社団法人 神奈川県建築士事務所協会
Kanagawa Architect Office Association